

## 第17回福祉用具国民会議 開催のご案内

# 福祉用具レンタルサービスの質とは — 福祉用具貸与価格を考える —

- 日 時 2009年9月29日（火）  
18:00～20:30
- 会 場 東京ファッションタウン（TFTビル）907  
東京都江東区有明3-1

（りんかい線国際展示場駅・ゆりかもめ国際展示場正門駅下車すぐ）



- 参加費 一般：1,000円  
事業者：3,000円  
当事者・ご家族：500円

- 定員：90名（定員になり次第締め切ります）  
■プログラム（現時点での予定であり、変更場合があります）  
○運営委挨拶  
○問題提起「福祉用具貸与価格情報開示」について  
安田 勝紀氏（シルバー産業新聞社）

- 問題提起を受けて、テーマに沿ったグループ討議  
コーディネーター：大熊由紀子氏（国際医療福祉大学教授／  
福祉用具国民会議運営委員）

加島 守氏（高齢者生活福祉研究所所長）



※グループ討議で出たご意見を基本にして、福祉用具国民会議として、後日厚生労働省に意見具申する予定です。

- 主催 福祉用具国民会議運営委員会  
■共催 シルバー産業新聞、シルバー新報  
■問合せ先 福祉用具国民会議事務局  
〒102-0072東京都千代田区神田須田町2-4  
（株）サルスエイド内  
TEL080-6511-5691 FAX03-6206-0765  
Email f-kokuminkaigi@upto-care.net

福祉用具国民会議は、市民・国民の視点で、福祉用具供給システムについて立場を超えて議論しようと、06年3月に第1回目の会議を開催後定期的に会議を開催してまいりました。介護保険における福祉用具給付の在り方や、自立支援法による補装具制度の利用や、こうした「制度」を利用しない全額自己負担による自由市場からの購入についても議論を拡げています。

第17回目の開催となる今回は、新たに始まる「福祉用具のレンタル価格情報開示」によって用具を利用する側はどのような対応をすべきか、また用具供給側は、サービスの質をいかに高めるべきかを皆さまと意見交換をする計画です。

今年8月には「福祉用具における保険給付のあり方検討会」（厚生労働省）も再開され、介護保険における福祉用具のあり方に、一定の方向性が示されることとなります。

「必要な人が必要な福祉用具を安心して使用する」ことは、国民ひとり一人の権利であり、そのための義務をも十分果たしているはずで

す。介護保険で唯一「自由価格」の福祉用具が、単なる価格競争に陥り、質の劣る製品・サービスが当たり前になることは厳に謹んでもらわなければなりません。

「国際福祉機器展」も、質の高いサービス・製品があってはじめて、見る価値があります。モノとサービスをトータルに考える良い機会になれば幸いです。

第17回福祉用具国民会議 参加申込書 (09年9月29日開催 於TFTビル907研修室)

お名前：

ご所属：

ご住所：〒

法人／一般（いずれかを○で囲んでください） 事業者 一般 用具利用者（介助者あり）  
※領収書の必要な場合は、事業者に○をしてください

連絡先電話番号：

電子メールアドレス：

福祉用具についてのご意見がございましたら、ご記入ください

FAX 送信先 03-6206-0765